

センダイソウ

Saxifraga sendaica Maxim.

ユキノシタ科
Saxifragaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 II

選定理由 県内の生育地、個体数はともに極めて僅少。溪流辺や水が落下する断崖に生育しているため、出水による流失や人による採取で、絶滅の危険性が高い。

県内分布 (英彦山・犬ヶ岳山地), 祖母・傾山地

分布域 本州(紀伊半島), 四国, 九州(福岡・長崎・熊本・大分)

生育環境 低山地の溪流辺や断崖。

現 状 「英彦山・犬ヶ岳山地」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。「祖母・傾山地」は、ごく最近、生育地が確認された。

備 考 ソハヤキ要素の植物。

コウヤミズキ

Corylopsis gotoana Makino

マンサク科
Hamamelidaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 県内では生育地が極めて限られていて、個体数も少ない。溪流辺の開発や生育地周辺の崩壊などにより、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布 耶馬溪地区

分布域 本州(中～西部), 四国, 九州(熊本・大分・宮崎)

生育環境 丘陵地のやや湿った溪流辺。

現 状 生育地が溪谷辺で崩落があり、また、キャンプ場施設ができて人の往来が激しくなり、伐採された所もあって個体数が減少している。

クサボケ

Chaenomeles japonica
(Thunb.) Lindl.

バラ科
Rosaceae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 分布域が狭く、本県での生育地も火山性高原や火山山頂帯に集中している。生育地での草地開発、植林や放牧の停止などによる植生遷移の影響が懸念される。

県内分布 玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群, 大分川・大野川丘陵地

分布域 本州, 九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 低山地や火山山頂帯の草原や林縁。

現 状 人工牧野開発のため生育地が減少した所がみられ、かつての放牧地が放置されて植生遷移が進み、生育状態が悪くなった生育地がある。

備 考 久住地方ではタケウメと呼び、実を果実酒に用いる。